

北海道大学病院リウマチ・腎臓内科に通院・入院中の患者さんまたはご家族  
の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 関節リウマチ（RA）患者における超音波検査による関節裂隙狭小化進行予測-独自の画像定量システムを用いた研究

[研究代表機関名・研究代表者名・所属] 西田 睦、北海道大学病院医療技術部、部長／超音波センター、副部長

[共同研究機関名・研究責任者名]

ユニカミノルタ株式会社 高木 一也

[研究の目的]

経過観察中の RA 症例において、自動解析による定量的軟骨下パワードプラ信号評価の関節破壊予測能を評価すること

[研究の方法]

○対象となる患者さん

北海道大学病院リウマチ・腎臓内科に通院・入院中の RA の患者さんで、2015 年 1 月 1 日から 2021 年 8 月 31 日の間に手の関節超音波検査を実施している方

○利用するカルテ情報

診断名、年齢、性別、身長、体重、診察所見、治療内容、検査結果（血液検査、画像検査）、疾患活動性指標（DAS (Disease Activity Score) 28、SDAI (Simplified Disease Activity Index)、CDAI (Clinical Disease Activity Index)）

この研究は、北海道大学病院超音波センター、北海道大学病院リウマチ・腎臓内科、北海道大学大学院保健科学研究所、ユニカミノルタ株式会社とで実施します。上記のカルテ情報は自動解析ソフトの有用性を検討するために、北海道大学病院から北海道大学大学院保健科学研究所に郵送で送付します。また、画像情報は北海道大学病院からユニカミノルタ株式会社へ電子的に配信（クラウドサーバーを使用）され、画像解析結果は北海道大学大学院保健科学研究所へメール送付もしくはクラウドサーバーを使用して送付されます。

[研究実施期間]

2021年10月18日（第1.1版）

実施許可日～2023年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

\* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北14条西5丁目

北海道大学病院 超音波センター 担当 西田 睦

電話 011-706-5697 FAX 011-706-7614